

令和 7 年度

# 予算概要説明書



新見市



# 予算概要説明書 目次

当初予算の概要	1
---------	---

## 当初予算主要事業

I 産業・経済	2
II 健康・福祉	8
III 教育・文化・スポーツ	12
IV 安全・生活基盤	16
V 都市基盤・交通	20
VI 環境	24
VII 交流・コミュニティ	28
VIII 市制施行20周年記念事業	32

## 附属資料

会計別当初予算集計表	37
一般会計当初予算歳入の状況	38
一般会計当初予算歳出の状況（目的別）	39
一般会計当初予算歳出の状況（性質別）	40
一般会計当初予算構成比率	41
当初予算額の推移	42
一般会計地方債年度末現在高の推移	42
一般会計基金年度末現在高の推移	42

# 令和7年度 当初予算の概要

令和7年度の一般会計当初予算は、令和7年度が市制施行20周年と第3次総合計画後期行動計画がスタートする節目の年であることから、これまでの取組を振り返り、真に必要な事業への積極的投資を着実に進めることで第3次総合計画基本構想の実現を目指す予算編成を行っています。

歳入については、市税全体では、景気は緩やかに回復し、増収の傾向にあることから、前年度に比べ5.2%増の36億600万円を計上しています。また、地方交付税については2.1%増の118億5,000万円とし、市債については、大規模な普通建設事業の減などにより、前年度に比べ21.8%減の30億3,920万円を計上しています。

歳出については、妊娠後期以降の健診にかかる交通費や出産時の宿泊費の助成を行う少子化対策、行政地区や市民等が防犯カメラを設置する費用の支援制度創設、ヘリコプターが常時安全に離着陸できるヘリポートの整備など、本市の課題を踏まえた新たな施策に積極的に予算配分を行っています。

また、補聴器やウィッグ等の購入費に対する新規助成や事業所を対象にした介護ロボットの導入支援などによる福祉の充実、新見公立大学生が指導を行う寺子屋にいみ（公営塾）の開設、地方創生テレワーク推進事業やサテライトオフィス進出検討支援事業などによる移住促進・関係人口の拡大、大阪・関西万博開催に連動した観光PR事業や観光レンタカー助成事業などによる観光振興、地域団体や事業所自らがオリジナルICOCAのポイントを付与する仕組みの構築による市内経済好循環の実現、地域・暮らしの脱炭素化に向けた補助金の拡充をはじめ、市内全域で様々なイベントなどを行う市制施行20周年記念事業にも積極的な予算を計上しています。

義務的経費については、人事院勧告に基づく給与改定などの影響により、人件費が前年度に比べ6.0%増の54億2,982万円、公債費が前年度に比べ6.2%増となる34億8,559万円を計上しています。

普通建設事業費については、大佐中学校区小中一貫校整備事業や金谷土地区画整理事業などの大型事業に引き続き取り組むものの、消防庁舎や市役所本庁舎附属棟整備事業などの減により、前年度に比べ28.0%減となる30億6,977万円を計上しています。

以上の結果、一般会計の当初予算総額は、前年度に比べ0.2%増の258億200万円となっています。

# 令和7年度 当初予算主要事業

新 = 新規事業   継 = 継続事業   拡 = 拡充事業

DX = DX事業

## I 産業・経済

～産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる～



新

### ■ 新規狩猟者確保育成事業

新規狩猟者の確保のため、銃所持許可や箱わなの購入に係る費用の一部を助成するとともに、新規狩猟者を対象にした講習会を実施します。

予算額 799 千円  
担当課 農業畜産振興課



新

### ■ 市内事業者事業承継推進事業

市内事業者を対象とした事業承継に関するアンケートを実施し、その結果をもとにプラットフォーム等を活用した事業者と後継者とのマッチング支援や事業承継に関する助言等を実施します。

予算額 2,400 千円  
担当課 商工観光課



継

### ■ オリジナル I C O C A 電子マネー利用促進事業

電子マネーの利用促進及び習慣化を図るとともに、更なるに一みんポイントの利用を促進するため、キャッシュレス決済20%還元キャンペーンの実施やモバイルICOCAへの乗り換えを推進します。

予算額 14,400 千円  
担当課 商工観光課



新

### ■ に一みんポイント付与推進事業

市内事業所や地域団体等が顧客や住民に対し、イベント参加や地域活動などのインセンティブ、事業所の福利厚生事業などにおいて、に一みんポイントを付与できる仕組みを構築します。(体制整備と支援を実施)

予算額 ゼロ予算事業  
担当課 商工観光課

**新****■ 観光レンタカー助成事業**

訪日外国人も含めた個人観光客の二次交通の確保や市内の周遊性向上を目的に、レンタカー費用の一部を助成します。(2千円/台(宿泊を伴う場合は3千円/台)を助成)

<u>予算額</u>	1,000 千円
<u>担当課</u>	商工観光課

**新****■ ふるさと大使と巡る市内観光ツアー事業**

情報発信力が高いふるさと大使と市内観光地等を巡る1泊2日の観光ツアーを実施します。(令和7年9~11月頃実施予定)

<u>予算額</u>	2,500 千円
<u>担当課</u>	商工観光課

**新****■ インバウンド対策委託事業**

市内事業者を対象とした外国人観光客受入のための機運醸成及び旅行者の傾向と対策を学ぶ研修会等を開催します。

<u>予算額</u>	300 千円
<u>担当課</u>	商工観光課

**新****■ 神郷温泉多目的芝生広場公衆トイレ整備事業**

神郷温泉多目的芝生広場に隣接する既存の公衆トイレを解体・新築するための実施設計を行います。

<u>予算額</u>	4,400 千円
<u>担当課</u>	商工観光課

**拡****■ 新見産材のぬくもりを活かした家づくり支援事業**

新見産材の需要拡大のため、木造住宅の新築又は既存住宅の増改築に係る経費の一部を助成します。(令和7年度から新築分の補助額を70万円に増額)【森林環境譲与税事業】

<u>予算額</u>	12,000 千円
<u>担当課</u>	林業振興課



拡

■ 木造住宅建築業者支援事業

新見産材のぬくもりを活かした家づくり支援事業において、住宅建築を請け負った建築業者に対し、建築に係る経費の一部を助成します。(令和7年度から新築分の補助額を30万円に増額)【森林環境譲与税事業】

予算額 5,500 千円  
担当課 林業振興課



拡

■ 中小企業支援事業

現在、人の手で行っている業務を代替する設備の導入経費など、省力化に資する事業への補助を対象事業に追加し、市内事業所における人手不足の解消を支援します。(補助率1/2 補助上限額50万円)

予算額 2,500 千円  
担当課 商工観光課



拡

■ 観光PR事業

マスコットキャラクター「にーみん」グッズの活用やふるさと観光大使を活用した関西圏への情報発信など、都市圏に向けて本市の観光資源を効果的にPRします。

予算額 46,271 千円  
担当課 商工観光課



継

■ 農業実務研修支援事業

国事業の支援対象とならない、50歳以上60歳未満のぶどう・トマト・リンドウでの新規就農希望者に対して、農業実務研修に係る経費の一部を助成します。(55歳以上60歳未満は市独自の助成)

予算額 1,850 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

■ 新規就農者確保対策事業

新規就農者の負担を軽減し、早期の経営基盤確立を図るため、新規就農者が新たに果樹棚等を整備する場合、国や県の補助事業に係る個人負担分を市が全額助成します。

予算額 10,000 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 学校給食地域特産物利用促進事業

---

地産地消・食育の一環として、市の特産物を学校給食に利用することにより、児童・生徒に地域農畜産業の理解を深めるとともに地域特産物の消費拡大を図ります。

予算額 3,000 千円  
担当課 農業畜産振興課

DX

継

### ■ スマート農業推進事業

---

意欲ある担い手を支援するため、ロボット技術や情報通信技術を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現するスマート農業機器の購入費や、ドローン操作に必要な資格取得費等の一部を助成します。

予算額 3,000 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 耕畜連携推進事業

---

水稻農家の経営安定のため、飼料作物・WCS用稲・飼料用米への転作に対し上乗せ助成を行い、水田の遊休農地化を防ぐとともに、畜産飼料の自給率向上を図ります。

予算額 5,000 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 有害鳥獣捕獲駆除事業

---

有害鳥獣を捕獲し駆除するため、駆除班への活動助成金や猪・猿等の捕獲奨励金などを支給します。

予算額 24,931 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 農作物被害対策事業

---

猪・猿等による農作物被害軽減のため、捕獲柵や防護柵等の設置に係る経費を助成します。

予算額 33,850 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

### ■ 千屋牛生産基盤拡大事業

---

3年間で千屋牛の飼養頭数20頭以上の増頭を目指す畜産農家や法人に対し、牛舎等の施設整備又は自給飼料収穫用機械等の設備整備費用の一部を助成します。

予算額	6,000 千円
担当課	農業畜産振興課



継

### ■ 飼料生産基盤拡大事業

---

粗飼料生産組織又は組織に位置付けを予定している者に対し、飼料生産基盤拡大に必要な飼料収穫用機械又は飼料の一時保管設備整備費用の一部を助成します。

予算額	5,000 千円
担当課	農業畜産振興課



継

### ■ 和牛改良事業

---

優良牛認定委員会で認定された繁殖雌牛を5年間保留する場合、1頭あたり30万円の補助金を交付します。

予算額	9,000 千円
担当課	農業畜産振興課



継

### ■ 千屋牛生産振興奨励事業

---

意欲ある経営体の千屋牛生産振興を図るため、黒毛和種雌牛を自家で生産し保留又は市場等から購入した場合、奨励金を交付します。

予算額	6,000 千円
担当課	農業畜産振興課



継

### ■ 地域林業担い手育成事業

---

新見市林業担い手対策協議会を中心に、若者や移住者等に向けた林業のPR活動や就業相談等を行い、林業の担い手を確保します。【森林環境譲与税事業】

予算額	3,311 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ ウッドスタート事業

木育の推進を図るため、新見産木材を活用した木のおもちゃを市内で製作し、1歳6か月児にプレゼントします。【森林環境譲与税事業】

予算額	6,235 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 木材生産向上支援事業

森林施業等の効率化と生産性の向上を推進するため、新規購入に比べて安価な中古高性能林業機械等購入費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額	40,000 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 森林境界明確化事業

新見市森林管理用GISシステムを活用し、航空画像や航空レーザー解析データ等を基に森林所有者への確認作業を行い、森林境界の明確化を行います。【森林環境譲与税事業】

予算額	66,487 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 林業・木育普及活動支援事業

林業に関する活動やイベント等の開催により、林業・木育に関する普及啓発を行う団体に対して、活動経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額	1,500 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 市内就職奨励事業

市内事業所に就職した人に対し、奨励金として最大30万円分の一みんポイントを付与します。(1年毎に10万円分を支給し最長3年。市内の高校・大学新卒者は初年度に10万円分を加算)

予算額	9,000 千円
担当課	商工観光課

## II 健康・福祉

～健やかに暮らせ、子育てができるまちをつくる～



新

### ■ 妊娠・出産応援パッケージ事業

妊婦の経済的負担の軽減を図り、安心・安全に妊娠・出産できる環境を整備するため、妊娠後期(妊娠8か月)以降の健診に係る交通費及び出産時の宿泊費の助成を行います。

予算額 10,800 千円  
担当課 健康医療課



新

### ■ 母子保健DX事業

子育て世帯への情報発信や利便性の向上を図るため、妊娠届の提出や電子母子手帳の交付、母子保健事業のオンライン予約などを可能にする子育て支援アプリ情報配信サービスを導入します。

予算額 3,792 千円  
担当課 健康医療課



新

### ■ アピアランスケア（がん患者ウィッグ等購入費）助成事業

がん治療に伴う外見の変化を補完するウィッグや補整具等の購入費の一部を助成します。(補助率1/2 補助上限額[ウィッグ]3万円、[補整具等]3万円)

予算額 300 千円  
担当課 健康医療課



新

### ■ 難聴高齢者補聴器購入費助成事業

65歳以上の市民を対象に、加齢性難聴者(身体障害者に該当しない中等度難聴)が補聴器を購入する場合の購入費の一部を助成(補助上限額3万円)します。また、申請手続きをスムーズに行うため、市役所の窓口に軟骨伝導イヤホンを設置します。

予算額 1,064 千円  
担当課 高齢者支援課



新

### ■ 介護ロボット普及推進事業

介護事業所において、介護ロボットの導入を支援するため、介護ロボット展示体験会を開催するほか、介護ロボットお試しレンタル事業を実施します。(レンタル期間は2か月を想定)

予算額 1,108 千円  
担当課 高齢者支援課



新

■ 障害者就労継続支援事業所支援事業

市内障害者就労継続支援事業所を対象に、活動の省力化や環境改善に資する備品購入費等の助成を行います。

予算額 2,000 千円  
担当課 福祉課



新

■ 福祉職員定着奨励金給付事業

福祉事業所の人材確保のため、市内福祉事業所へ就職した人に対し、定着奨励金として最大50万円を支給します。(1年毎に最大10万円を支給(最長5年)。令和7年度は周知を行い令和8年度から支給)

予算額 奨励金は令和8年度～  
担当課 福祉課



拡

■ 妊娠・出産包括支援事業

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の体制を確保し、安心・安全で健やかな妊娠・出産・産後をサポートします。(令和7年度から産後ケア事業に「デイサービス型」を追加し、「宿泊型」の助成額を増額)

予算額 6,064 千円  
担当課 健康医療課



拡

■ 歯周疾患検診委託事業

新見歯科医師会等に委託し、20歳から70歳までの市民を対象に10年毎に希望者に対する検診費用の一部を助成します。(令和7年度から20歳、30歳を対象者に追加)

予算額 914 千円  
担当課 健康医療課



拡

■ 病児・病後児保育事業

病児・病後児保育事業を実施する事業所に対して運営費を補助します。また、現在運営している事業所に加え、新たな事業所の開設を目指します。

予算額 11,282 千円  
担当課 子育て支援課



継

### ■ 看護学生奨学支援金給付事業

地域医療を支える看護師不足を解消するため、市内の医療機関に看護師として勤務する意志のある学生に対し、修学に必要な資金を給付します。

予算額	4,320 千円
担当課	健康医療課



継

### ■ 看護師定着奨励金給付事業

看護師確保のため、市内医療機関へ就職した45歳未満の人に対し、定着奨励金として最大50万円を支給します。(1年毎に10万円支給し最長5年。令和7年度から支給開始)

予算額	500 千円
担当課	健康医療課



継

### ■ 子育て支援金支給事業

次代を担う子の誕生を祝福し、健やかな成長と明るい家庭を築くため、市独自の取組として1人につき10万円の出生祝金を支給します。(現金8万円、にーみんポイント2万円分)

予算額	10,000 千円
担当課	子育て支援課



継

### ■ 出産・子育て応援事業

妊娠・出産・子育ての一貫した伴走型相談支援と妊娠・出産時の関連用品の購入助成や一時預かり等の利用者負担軽減を図る経済的支援を一体的に行います。(妊娠期5万円、出産後5万円を交付)

予算額	18,873 千円
担当課	子育て支援課



継

### ■ 子育て支援医療費給付事業

子育て環境の充実のため、市独自の取組として18歳まで医療費自己負担分の全額を給付します。

予算額	98,486 千円
担当課	子育て支援課



継

### ■ 高齢者等タクシー利用助成事業

---

運転免許を保有していない75歳以上の高齢者や障がい者・要介護者等に対して、タクシー料金の一部を助成し、日常生活の利便性の向上と経済的負担の軽減を図ります。

予算額	22,000 千円
担当課	高齢者支援課



継

### ■ 介護手当給付事業

---

65歳以上の寝たきり又は中度以上の認知症の状態にある高齢者を在宅で常時看護又は介護している人に対して、月額1万円を支給します。

予算額	20,000 千円
担当課	高齢者支援課



継

### ■ 介護職員初任者研修実施事業

---

訪問介護事業所で働くために必要な「介護職員初任者研修」は、県南のみで実施されていることから、市内在住の研修未受講者が研修を受けやすくするよう市内で研修を実施し、介護人材不足の解消につなげます。

予算額	1,262 千円
担当課	高齢者支援課



継

### ■ 介護職員定着奨励金給付事業

---

介護事業所の人材確保のため、市内介護事業所へ就職した人に対し、定着奨励金として最大50万円を支給します。(1年毎に最大10万円支給し最長5年。令和7年度から支給開始)

予算額	1,050 千円
担当課	高齢者支援課

### Ⅲ 教育・文化・スポーツ

～誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる～



継

#### ■ 大佐中学校区小中一貫校整備事業

大佐地区にある刑部小学校と大佐中学校を一体とした、施設一体型小中一貫校の整備を行います。(令和7年度は、建築材料(地元産の木材を利用)の製材加工や既存施設の解体撤去、施設整備工事を実施)

予算額 564,000 千円  
担当課 教育総務課



新

#### ■ 寺子屋にいみ運営事業

新見公立大学生が指導を行う寺子屋にいみ(公営塾)を新たに開設し、大学生のアルバイト先の確保も行いながら、市内小中学生の学力向上にも取り組みます。(2024かしのき基金充当事業)

予算額 24,720 千円  
担当課 総合政策課



新

#### ■ 小中学校施設LED化事業

市内小中学校の照明器具のLED化を令和7年度～9年度の3か年計画で行います。(令和7年度:小学校3校・中学校2校)

予算額 111,000 千円  
担当課 教育総務課



新

#### ■ 公民館施設改修事業

市内公民館の調理室へエアコンを設置するとともに、照明器具のLED化を実施します。(令和7年度は、エアコンを4施設、LED化を5施設で実施)

予算額 34,700 千円  
担当課 生涯学習課



新

#### ■ 法曾陶芸館特別展実施事業

同施設の開館20周年を記念し、20年間の歩みを振り返る企画展と特別展を開催します。

予算額 2,500 千円  
担当課 生涯学習課



拡

### ■ 部活動地域移行推進事業

部活動地域移行に向けて、部活動地域移行推進委員会で持続可能な中学生の文化・スポーツ活動の在り方について検討するとともに、令和9年度からの実施を目指し、部活動指導員の配置を拡充します。

予算額	3,636千円
担当課	学校教育課



継

### ■ 放課後児童健全育成事業

放課後の時間帯等に保護者が就労等で不在の児童を健全に育成するため、地域や保護者等が中心となって遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブに対して、運営補助金を交付します。

予算額	68,138千円
担当課	学校教育課



継

### ■ 中1ギャップ解消事業

中学校進学に伴う環境変化によって生じる、いわゆる「中1ギャップ」を解消するため、小中交流授業や体験入学を通じて、不登校を未然に防止するための体制づくりを進めます。

予算額	783千円
担当課	学校教育課



継

### ■ インクルーシブ教育推進事業

児童生徒の特性に応じた教育の充実や学力の向上等を図るため、支援員等の配置や特別支援教育推進センターによる支援を行います。

予算額	46,698千円
担当課	学校教育課



継

### ■ 教師業務支援事業

教師業務アシスタントや業務サポーター等を配置することにより、教員の働き方改革を推進し、児童生徒の指導や授業の準備に集中できる体制の構築を目指します。

予算額	39,561千円
担当課	学校教育課



継

### ■ ふるさとキャリア教育推進事業

---

本市の豊富な地域資源や人材を活用し、学校、家庭、地域が連携した地域学習を行うことで地域への愛着や地元貢献意識を育み、将来の市を担う人材の育成を目指します。

予算額 4,339 千円  
担当課 学校教育課



継

### ■ 学校給食費応援に一みんポイント事業

---

保護者の経済的な負担を軽減し、児童生徒の健やかな成長を支えるため、本市独自の子育て支援として、小中学校の学校給食費に相当するに一みんポイントを付与します。

予算額 102,400 千円  
担当課 学校教育課



継

### ■ ICT教育推進事業

---

GIGAスクール構想実現のため、全小中学校に導入したタブレット端末や電子黒板などを活用し、ICT教育指導員及び支援員を配置するなどICT教育を推進します。

予算額 22,298 千円  
担当課 学校教育課



継

### ■ ドローンプログラミング事業

---

児童生徒の論理的思考力を伸ばすため、ドローンを活用したプログラミング教育を市内全小中学校で実施します。

予算額 5,113 千円  
担当課 学校教育課



継

### ■ 学校連携コーディネーター配置事業

---

本市を愛し支える人材を育成するため、学校連携コーディネーターを配置し、市内高校と地域・小中学校・大学及び企業との連携強化を図ります。

予算額 5,561 千円  
担当課 総合政策課



継

## ■ 高校魅力化推進事業

---

市内高校の魅力向上を図るため、高校生が充実した学校生活を送ることができる支援を行います。

予算額 10,570 千円  
担当課 総合政策課



継

## ■ 文化交流館設備整備事業

---

建設から20年以上経過した「まなび広場にいみ」のリモート機器、吊物機構、音響設備を更新します。

予算額 77,000 千円  
担当課 生涯学習課

## IV 安全・生活基盤

～安全で、市民生活を支えられるまちをつくる～



新

### ■ ヘリポート整備事業

救急搬送における救命率の向上と各種災害における被害の軽減を図るため、ドクターヘリや防災ヘリが常時安全に離着陸できるヘリポートを整備します。

予算額 59,100 千円  
担当課 消防本部



新

### ■ 避難所環境改善事業

避難所開設後の早い段階から、安全で安心かつ快適な環境のもと避難生活を送れるよう、避難所に簡易トイレ(目隠しテント付)、スポットクーラーを新たに整備します。

予算額 10,033 千円  
担当課 総務課



新

### ■ クラウド型被災者支援システム導入事業

内閣府が構築した「クラウド型被災者支援システム」を導入し、り災証明の発行の迅速化や避難行動要支援者名簿・個別避難計画の作成・更新など、被災者支援業務の省力化及び効率化を図ります。

予算額 455 千円  
担当課 総務課



新

### ■ 防犯対策支援事業

安心・安全なまちを目指し、犯罪の抑止及び被害の防止を目的とした補助金を交付します。(【新規】防犯カメラ設置補助、防犯機能付電話機設置補助 【継続・統合】防犯灯設置補助)

予算額 4,000 千円  
担当課 交通対策課



新

### ■ ため池防災減災対策事業

現在、受益のない市内2箇所のため池について、防災減災を目的とした廃止工事を行います。(令和7年度は廃止工事に向けた設計を実施)

予算額 11,055 千円  
担当課 農業畜産振興課



拡

■ 木造耐震診断・耐震改修促進事業

木造建築物の耐震化等を促進し、地震等による人的・経済的被害を軽減するため、耐震診断や改修費用の一部を助成します。(令和7年度から耐震診断、耐震改修の補助上限額を増額)

予算額 2,800 千円  
担当課 都市整備課



継

■ 防災訓練実施事業

市民の防災意識の高揚を図るため、災害応急対応及び避難所開設運営訓練を自主防災組織等と連携して行います。

予算額 2,000 千円  
担当課 総務課



継

■ 農業用水路等長寿命化・防災減災事業

哲多町花木久保井野畑地かんがい施設の改修工事を行い、農業経営の安定化と防災減災対策を図ります。

予算額 29,900 千円  
担当課 農業畜産振興課



継

■ 緊急自然災害防止対策事業（道路）

災害発生の予防及び災害拡大を防止するため、道路防災工事や道路照明のLED化を令和7年度まで集中的に行います。

予算額 329,100 千円  
担当課 建設課



継

■ 道路メンテナンス事業

総合的なインフラ老朽化対策や事前防災・減災対策に取り組むため、橋梁や跨線橋の点検及び補修工事を行います。

予算額 214,551 千円  
担当課 建設課



継

### ■ 緊急自然災害防止対策事業（河川）

災害発生の予防及び災害拡大を防止するため、護岸改修等を令和7年度まで集中的に行います。

予算額	189,500 千円
担当課	建設課

DX

継

### ■ 道路防災点検管理システム整備事業

落石対策を要する危険箇所や道路損傷箇所の点検対応記録をデジタル管理し、今後の防災対策工事に活用します。

予算額	1,300 千円
担当課	建設課



継

### ■ 社会資本整備総合交付金事業

総合的なインフラ老朽化対策や事前防災・減災対策に取り組むため、道路法面の落石対策工事を行います。

予算額	62,788 千円
担当課	建設課



継

### ■ 消防用車両整備事業

消防活動で使用する高規格救急自動車1台及び消防ポンプ自動車（CD－I型）1台を更新します。

予算額	90,000 千円
担当課	消防本部



継

### ■ 消防団活動支援事業

消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るため、団員の確保に努めるとともに、活動補助金を交付することにより、消防団活動を支援します。

予算額	63,106 千円
担当課	消防本部



継

## ■ 消防団員活動服更新事業

---

消防団活動の安全性・機能性の向上を目的とし、全消防団員の活動服を視認性、通気性等に優れたものに更新します。(令和7年度で更新完了)

予算額	12,000 千円
担当課	消防本部

## V 都市基盤・交通

～人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる～



継

### ■ 金谷土地区画整理事業

金谷地区に、防災ネットワーク道路にもなる都市計画道路を基軸とした市街地整備を行います。(令和7年度は、令和9年度の工事着手に向けた路線測量や換地設計、実施設計、補償調査等を実施)

予算額 134,731 千円  
担当課 都市整備課



新

### ■ ボランティア移動支援助成事業

地域運営組織などの地域団体が地域住民の互助による輸送サービスを行う組織を立ち上げる場合に、経費(車両のリース料、自家用有償旅客運送認定講習料等)の一部を助成します。(補助率2/3以内)

予算額 1,660 千円  
担当課 交通対策課



新

### ■ 市営住宅高尾団地建替事業

主要地方道新見勝山線バイパス事業に伴い、市営住宅高尾団地の建て替えを行います。(令和7年度は、測量調査や基本・実施設計を実施)

予算額 35,216 千円  
担当課 都市整備課



拡

### ■ 地域公共交通計画に基づく公共交通再編事業

地域公共交通計画に基づき、哲多・新見南西部乗合タクシーの本格運行を目指します。また、令和7年度から新たに新見南部地域で乗合タクシーの実証運行を行います。

予算額 66,634 千円  
担当課 交通対策課



拡

### ■ 道路巡回等業務委託事業

市が管理する県・市道の道路パトロール業務を民間業者へ委託し実施します。(令和7年度から北部・南部の2工区体制に変更)

予算額 66,000 千円  
担当課 建設課



継

### ■ 道路新設改良事業

過疎対策事業債を活用し、道路改良や舗装工事を実施します。(新見公立大学線など)

予算額	313,000 千円
担当課	建設課



継

### ■ 除雪トラック更新事業

冬季積雪時の生活道路の交通を確保するため、除雪トラックを2台更新します。

予算額	37,000 千円
担当課	建設課



継

### ■ 新見駅周辺まちづくり検討事業

新見駅まちづくり基本構想及び未来ビジョンに基づき、官民の幅広い関係者が参画するエリアプラットフォームである「新見駅周辺みらいプロジェクト」の運営及び民間主体のイベント事業を支援します。

予算額	10,300 千円
担当課	都市整備課



継

### ■ 空家等適正管理支援事業

空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、空家の除却や付帯工事を実施した場合に、経費の一部を補助します。(補助率1/3 補助上限額50万円)

予算額	10,500 千円
担当課	都市整備課



継

### ■ きらめき広場・哲西改修事業

公共施設再配置計画に基づき、きらめき広場・哲西の空調設備、照明設備、外壁、屋根等を改修します。(令和5年度～7年度事業 総事業費 320,000千円)

予算額	168,000 千円
担当課	総務課

DX

継

### ■ 無線LANアクセスポイント更新事業

市民及び市内へ来られた方の利便性向上を図るため、市内公共施設の無線LANアクセスポイントを更新します。

予算額	14,500千円
担当課	情報政策課

DX

継

### ■ 情報システム標準化等対応事業

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、本市の総合行政システム、健康管理システムを標準化対応するためのシステム改修を実施します。

予算額	297,700千円
担当課	情報政策課、健康医療課

継

### ■ 芸備線利用促進実証運行事業

JR芸備線の利用促進と効率的で持続可能な交通体系を構築するため、哲西地域で乗合タクシーの実証運行を引き続き行います。

予算額	16,914千円
担当課	交通対策課

継

### ■ 鉄道利用促進事業

JR利用者の増加を図るため、新見市鉄道利用促進協議会を中心に、にーみんポイントを活用した利用促進の取組や利用啓発活動、各種イベント等を行います。

予算額	1,000千円
担当課	交通対策課

継

### ■ 県境鉄道サミット連携事業

JR芸備線・木次線でつながる自治体(新見市、庄原市、奥出雲町)が連携し、地域住民の利用促進に向けた機運の醸成、地域間交流の推進、両線の乗車人員の増加等を図ります。

予算額	600千円
担当課	交通対策課



継

## ■ 公募型鉄道利用促進事業

---

市民団体等からJR利用促進の提案事業を募集し、成果が見込める取組を選定し事業委託を行います。

予算額	1,000 千円
担当課	交通対策課

## VI 環境

～自然を守り、安らぎと潤いのある環境をつくる～



新

### ■ 自然環境保全促進事業

本市の自然環境を後世に残すため、市内の生物多様性に係る実態調査を行うほか、市内で環境保全活動を行う団体や組織などの活動を支援するため、有識者や専門家を市から派遣する事業を実施します。

予算額	3,750 千円
担当課	環境課



新

### ■ プラスチック再資源化事業

プラスチックの再資源化に向け、令和7年度から市内全域を対象にプラスチックの収集運搬や選別圧縮梱包等の再資源化事業を行います。

予算額	67,550 千円
担当課	環境課



新

### ■ 高梁ブロックごみ処理広域化検討事業

新見市・高梁市・吉備中央町における焼却施設の共同設置、単独設置及び外部搬出に係る比較検討などを2市1町合同で行います。

予算額	1,363 千円
担当課	環境課



新

### ■ 処理センター整備事業

現在の埋立設備が令和12年度で埋立終了となる計画であることから、次の埋立設備を同処理センター内に増設します。(令和7年度は、施設整備に関するボーリング等調査や測量、基本設計を実施)

予算額	34,200 千円
担当課	廃棄物処理センター



新

### ■ 森林由来J-クレジット創出事業

J-クレジット制度を利用し、市有林の適正な管理により増加するCO2吸収量を森林由来J-クレジットとして創出・販売します。(令和7年度は、クレジット創出に必要なプロジェクト登録に向けた計画書を作成)

予算額	3,000 千円
担当課	林業振興課



拡

### ■ 脱炭素促進事業

---

これまで実施してきた太陽光発電設備や蓄電池、電気自動車購入補助に加え、事業者向けのメニューを新設し、事業用電気自動車の購入に対する補助を行います。

予算額 7,200 千円  
担当課 環境課



拡

### ■ 再エネ地域循環促進事業

---

再生可能エネルギーの資源循環を促進するため、公共施設に設置した太陽光発電の余剰電力を活用した事業を行います。(電気自動車を購入し、公用車やカーシェア車両として活用)

予算額 5,500 千円  
担当課 環境課



拡

### ■ ごみ分別収集啓発事業

---

4月から開始するプラスチックの資源収集に併せ、ごみ分別収集方法やリサイクル率向上に向けた行政放送番組、広告、啓発コンテンツなどを作成し、ごみ分別に対する意識向上を図ります。

予算額 400 千円  
担当課 環境課



継

### ■ 公共施設における脱炭素促進事業

---

電力使用量の削減を図るため、エアコン制御・最適化機器(EMS:エネルギー・マネジメント・システム)を令和7年度は和みの郷かなやに設置します。

予算額 3,500 千円  
担当課 環境課



継

### ■ クリーンセンター基幹的設備改良事業

---

ごみ焼却施設の安定的な稼働と延命化を図るため、クリーンセンターの基幹的設備を整備します。

予算額 160,000 千円  
担当課 廃棄物処理センター



継

### ■ 新たな森林管理システム構築事業

適切な管理が行われていない森林を市が所有者から委託を受けて管理するため、経営管理の委託意向調査から森林整備まで行う「新たな森林管理システム」を構築します。【森林環境譲与税事業】

予算額	11,040 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 木質バイオマス利用促進事業

林地残材を未利用材としてチップ工場に搬出し、市内の木質バイオマス発電所で利用した場合や、未利用材の搬出等を条件に作業道を開設した場合に経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額	33,700 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 市町村森林経営管理事業

森林経営管理法に基づき、森林管理の意向調査等を実施し、市が管理受託した自然的条件から林業経営に適さない森林について、間伐等の森林整備を行います。【森林環境譲与税事業】

予算額	10,000 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 森林保育支援事業

森林保育作業でおかやま森づくり県民税事業の補助対象外となる6～10年生の人工林で下刈り作業を実施する場合、その経費の一部を助成します。【森林環境譲与税事業】

予算額	760 千円
担当課	林業振興課



継

### ■ 植林促進事業

植林作業の担い手確保・育成による継続的な森林整備が行える体制の整備と、森林資源の循環利用を図るため、皆伐跡地に植林を実施した事業者に対して補助を行います。【森林環境譲与税事業】

予算額	25,500 千円
担当課	林業振興課



継

## ■ 再造林促進事業

---

次世代へ豊富な森林資源をつなぐため、再造林を実施した場合、森林所有者に対して奨励金を交付します。【森林環境譲与税事業】

予算額	4,000 千円
担当課	林業振興課

## VII 交流・コミュニティ

～多様な人が集い、交流し、活躍するまちをつくる～



新

### ■ アメリカニューパルツ中学生・高校生派遣事業

友好親善の一層の促進を図るため、姉妹都市縁組を締結しているアメリカニューパルツへ市内の中学生・高校生を派遣します。(令和7年9月下旬～10月上旬頃 計7日間派遣予定)

予算額 7,052 千円  
担当課 生涯学習課



新

### ■ 第5次にいみ男女共同参画プラン策定事業

令和8～12年度を計画期間とする第5次にいみ男女共同参画プランを策定します。

予算額 4,830 千円  
担当課 総合政策課



拡

### ■ ふるさと納税促進事業

地域経済の活性化と住みよいふるさとづくりを推進するため、ふるさと納税を通じた本市の特産品のPRを行います。(令和7年度目標額:1億8千万円)

予算額 86,651 千円  
担当課 移住・定住推進課



拡

### ■ 空き家活用推進事業

移住希望者や市内在住者のうち40歳以下の人、又は中学校卒業までの子を養育している人が市内定住を目的に空き家を活用する場合、購入費や改修費等を助成します。(令和7年度から補助要件を一部変更)

予算額 40,000 千円  
担当課 移住・定住推進課



継

### ■ 地域運営組織活動拠点施設整備事業

大佐布瀬及び哲西町大竹に、地域運営組織の活動拠点となる地域づくりセンターを整備します。(布瀬:旧布瀬地域交流ほっとサロンを改修、大竹:既存施設の解体・新築を実施)

予算額 164,000 千円  
担当課 総合政策課



継

### ■ 公立大学地域連携運営事業

地域共生推進センターに専門員を配置し、地域をテーマとした講演会やワークショップ等の市民への学びの提供、新見公立大学生の地域課題探究活動の支援を行います。

予算額	5,500 千円
担当課	総合政策課



継

### ■ 関係人口創出事業

関係人口創出に向けた積極的な広報・PR活動のほか、本市の応援団となる市外在住者に対し、ふるさと市民証交付や市内施設を利用できる半額助成券送付、にーみーとツアー実施など来市の機会を創出します。

予算額	19,100 千円
担当課	移住・定住推進課



継

### ■ 地域おこし協力隊事業

地域外から意欲ある人材を受け入れ、新たな視点・発想により本市の地域資源を再発見し、地域の元気づくりにつなげます。(令和7年4月1日から新たに3名が着任予定 計5名)

予算額	28,100 千円
担当課	移住・定住推進課



継

### ■ 地方創生テレワーク推進事業

サテライトオフィスを誘致し、地元での雇用と新たなビジネスを創出することで、就職時の若者流出を防ぎ、移住者の増加を図ります。

予算額	5,200 千円
担当課	移住・定住推進課



継

### ■ サテライトオフィス進出検討支援事業

サテライトオフィス進出検討企業の将来的な進出につなげるため、進出検討企業に対して、本市を視察する際の宿泊費や交通費等の一部を助成します。

予算額	900 千円
担当課	移住・定住推進課



継

### ■ お試し暮らし支援事業

---

移住希望者やにいきみ子育て体験事業の対象者に対し、市内での生活を実体験できる機会を提供するため、滞在費(宿泊費)の一部を助成します。

予算額 720 千円  
担当課 移住・定住推進課



継

### ■ 移住定住奨励事業

---

移住定住を推進するため、市内に住民票を有しIJUターンや卒業等で就職した人に対し、奨励金としてにいきみポイントを付与します。(IJUターン者:20万ポイント 新卒者:10万ポイント)

予算額 14,000 千円  
担当課 移住・定住推進課



継

### ■ 同窓会開催支援事業

---

市内で開催される同窓会に要する経費の一部について補助します。(2千円/人)

予算額 1,500 千円  
担当課 移住・定住推進課



継

### ■ 公募型まちづくり事業

---

地域課題の解決や地域活性化につなげるため、市民団体等が自ら企画実施する事業を公募し、提案団体へモデル的に委託し実施します。

予算額 3,000 千円  
担当課 総合政策課



継

### ■ 小規模多機能自治一括交付金事業

---

新見市版地域共生社会構築計画に基づき、小規模多機能自治に取り組む地域運営組織に財政支援策として、用途に必要な以上の制限を設けない一括交付金を交付します。(29団体を予定)

予算額 45,770 千円  
担当課 総合政策課



継

## ■ 結婚新生活支援事業

---

夫婦ともに39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯に対し、結婚に伴うスタートアップに係る住宅取得費用又は賃借費用、引越費用、リフォーム費用の一部を助成します。

予算額	3,000 千円
担当課	総合政策課

## VIII 市制施行20周年記念事業



新

### ■ 市制20周年記念助成事業

市制20周年を盛り上げ、本市の魅力を生かした地域の更なる活性化や今後の関係人口の創出に寄与する事業に対して補助金を交付します。(補助率4/5以内 ※市内の高校生や大学生が実施する場合:補助率10/10)

予算額 2,000 千円  
担当課 総合政策課



新

### ■ NHK全国放送公開番組実施事業

市制施行20周年記念事業として、本市PR及び文化振興を図ることを目的としたNHK全国放送公開番組を実施予定です。(申請中)

予算額 1,600 千円  
担当課 秘書広報課



新

### ■ 市制施行20周年記念講演会開催事業

歴史学者の磯田道史氏を講師に迎え、これからのまちづくりや地域づくりの機運を高め、まちの更なる発展に繋がる講演会を開催します。(令和7年8~9月頃実施予定)

予算額 3,800 千円  
担当課 秘書広報課



新

### ■ にいみ健康フェスタ(仮称)実施事業

継続的な健康づくりへの取組や認知症の理解を深めることができる市民の増加を目的とし、講演会や体験、相談事業を実施します。(令和7年11月実施予定)

予算額 1,900 千円  
担当課 市民課、高齢者支援課、健康医療課



新

### ■ 環境ポスターコンクール事業

環境問題に対する関心を高めるため、市内の小中学生を対象に環境ポスターを募集する事業を実施します。

予算額 500 千円  
担当課 環境課



新

■ 環境学習「ごみの行方（大人版）」実施事業

ごみ処理や環境問題に興味のある大人(団体)及び親子を対象に、ごみに関する関心を高めるとともに、リサイクル率の向上を目的としたクリーンセンター・処理センターの施設見学を行います。(年度内に3回実施予定)

予算額 200 千円  
担当課 環境課



新

■ 公共交通ふれあいフェスタ実施事業

車両の展示や乗車体験などを通じて公共交通への興味や親しみをもってもらい、公共交通の利用促進を図ることを目的としたイベントを実施します。(令和7年9～10月頃実施予定)

予算額 4,000 千円  
担当課 交通対策課



新

■ にこたん・子育て広場子ども交流事業

にこたん子育てカレッジ交流ひろば「にこたん」及び各地域にある子育て広場主催による就学前親子を対象としたステージイベントを開催します。(令和7年11月3日(月・祝)実施予定)

予算額 1,450 千円  
担当課 子育て支援課



拡

■ 第40回哲多ふる里すずらんまつり実施事業

令和7年度に第40回目を迎える哲多ふる里すずらんまつりにおいて、記念事業(中川博之氏関連ブース、哲多地域特産品紹介ブース設置)などのプログラムを充実させ、実施します。(令和7年6月実施予定)

予算額 3,000 千円  
担当課 商工観光課



新

■ 木育キャラバン in 新見実施事業

国産材を中心とした木のおもちゃを200点以上運んで開催する「移動型おもちゃ美術館」である木育キャラバンを実施します。(令和7年12月実施予定)

予算額 3,000 千円  
担当課 林業振興課



新

### ■ 大佐山大日高原市民の森づくり事業

市内小中学生などに参加を呼びかけ、大佐山大日高原で「植樹の集い」を開催するとともに、企業等の植林事業を誘致するため、周辺の既設作業道を整備します。(令和7年10～11月頃実施予定)

予算額	5,300千円
担当課	林業振興課



新

### ■ に一みんだれでも複合型遊具整備事業

憩いとふれあいの公園内わんぱく広場に、「に一みん」をモチーフとした複合型遊具や、年齢、性別、能力等様々な個性を持つ人々が分け隔てなく楽しむことができるインクルーシブ遊具を整備します。

予算額	50,000千円
担当課	都市整備課



拡

### ■ 消防フェア2025実施事業

一日消防署長の委嘱や音楽隊演奏会など、例年実施している消防フェアの内容を拡充し、新しく整備した消防庁舎で実施します。(令和7年10～11月頃実施予定)

予算額	1,000千円
担当課	消防本部



拡

### ■ 市民学習講座実施事業

元サッカー日本代表監督の岡田武史氏を講師に迎え、市民学習講座「時代を切り開く人財と、チームのつくり方」(仮)と題した講演会を実施します。(令和7年8月5日(火)実施予定)

予算額	1,600千円
担当課	生涯学習課



拡

### ■ 第38回しんごう湖畔マラソン大会実施事業

著名人をゲストランナーに迎え、第38回しんごう湖畔マラソン大会を実施します。(令和7年11月2日(日)実施予定)

予算額	2,150千円
担当課	生涯学習課



新

## ■ ふれあいスポーツ事業

---

岡山県にゆかりのある元スポーツ選手を講師に招き、きらめき広場哲西で講演会を実施するとともに、午後からは講師とともにニュースポーツ体験などを実施します。(令和7年11月頃実施予定)

予算額	2,200 千円
担当課	生涯学習課

# 令和 7 年度 予算概要説明書

## 附 属 資 料

## 会 計 別 当 初 予 算 集 計 表

(単位：千円、%)

会 計 名	令和7年度	令和6年度	増 減 額	増減率
一 般 会 計	25,802,000	25,757,430	44,570	0.2
特 別 会 計 合 計	9,091,318	9,044,795	46,523	0.5
診療所特別会計	195,673	159,490	36,183	22.7
国民健康保険 特別会計	3,333,240	3,385,061	△ 51,821	△ 1.5
事業勘定	3,166,699	3,207,781	△ 41,082	△ 1.3
直営診療 施設勘定	166,541	177,280	△ 10,739	△ 6.1
介護保険特別会計	4,856,916	4,767,531	89,385	1.9
保険事業勘定	4,836,402	4,748,128	88,274	1.9
介護サービス 事業勘定	20,514	19,403	1,111	5.7
後期高齢者医療 特別会計	626,489	657,216	△ 30,727	△ 4.7
観光事業 特別会計	77,404	74,709	2,695	3.6
萬歳財産区 特別会計	1,596	788	808	102.5
企 業 会 計 合 計	4,951,970	4,841,451	110,519	2.3
水道事業会計	2,038,697	2,031,953	6,744	0.3
下水道事業会計	2,913,273	2,809,498	103,775	3.7
合 計	39,845,288	39,643,676	201,612	0.5

## 一 般 会 計 当 初 予 算 歳 入 の 状 況

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減 額	増減率
<b>自 主 財 源</b>	6,708,264	6,052,420	655,844	10.8
市 税	3,605,996	3,427,424	178,572	5.2
分 担 金 及 び 負 担 金	68,710	182,753	△ 114,043	△ 62.4
使 用 料 及 び 手 数 料	195,196	198,355	△ 3,159	△ 1.6
繰 入 金	1,682,705	1,321,119	361,586	27.4
そ の 他 (財産収入・寄附金・繰越金・諸収入)	1,155,657	922,769	232,888	25.2
<b>依 存 財 源</b>	19,093,736	19,705,010	△ 611,274	△ 3.1
地 方 譲 与 税	494,526	482,072	12,454	2.6
交 付 金	893,046	964,615	△ 71,569	△ 7.4
地 方 交 付 税	11,850,000	11,603,000	247,000	2.1
国 庫 支 出 金	1,771,232	1,687,985	83,247	4.9
県 支 出 金	1,045,732	1,079,738	△ 34,006	△ 3.1
市 債	3,039,200	3,887,600	△ 848,400	△ 21.8
<b>合 計</b>	25,802,000	25,757,430	44,570	0.2

### 主 な 増 減 理 由

- 市税は、定額減税の終了及び景気が緩やかに回復していることにより増
- 分担金及び負担金は、大佐ダム小水力発電設備更新事業の完了による土地改良区負担金の減額などにより減
- 繰入金は、市制20周年記念事業などの各種事業を積極的に実施することから、財政調整基金繰入金、ふるさとにのみ応援基金繰入金、豊かな森のぬくもり基金繰入金、地域づくり振興基金繰入金の増額などにより増
- その他は、主要地方道新見勝山線バイパス事業に伴う市営住宅高尾団地の建て替えに係る県からの移転補償費の皆増などにより増
- 国庫支出金は、土木施設災害復旧事業費国庫補助金や二酸化炭素排出抑制対策事業費等国庫補助金などの減額に対し、児童手当給付費国庫負担金などの増額が大きいため増
- 市債は、大佐中学校区小中一貫校整備事業や布瀬・大竹地域運営組織活動拠点施設整備事業などによる増額に対し、消防庁舎整備事業や市役所本庁舎附属棟整備事業、緊急浚渫推進事業、災害復旧事業の皆減などによる減額が大きいため減

# 一般会計当初予算歳出の状況（目的別）

歳出

（単位：千円、％）

区分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
議会費	169,148	160,454	8,694	5.4
総務費	4,446,630	4,453,892	△ 7,262	△ 0.2
民生費	5,658,449	5,427,959	230,490	4.2
衛生費	1,956,613	1,954,537	2,076	0.1
労働・商工費	463,493	480,841	△ 17,348	△ 3.6
農林水産業費	1,364,068	1,424,871	△ 60,803	△ 4.3
土木費	3,527,933	3,536,416	△ 8,483	△ 0.2
消防費	1,063,343	1,958,266	△ 894,923	△ 45.7
教育費	2,541,094	2,012,902	528,192	26.2
災害復旧費	0	6,000	△ 6,000	△ 100.0
公債費	3,485,588	3,282,121	203,467	6.2
諸支出金	1,055,641	989,171	66,470	6.7
予備費	70,000	70,000	0	0.0
合計	25,802,000	25,757,430	44,570	0.2

## 主な増減理由

- 民生費は、制度改正に伴う児童手当給付費をはじめ、介護給付費や老人入所保護措置費などの扶助費の増加などにより増
- 労働・商工費は、神郷温泉施設照明LED化事業の完了や森の芸術祭晴れの国・岡山開催に関連した観光PR事業の終了などにより減
- 農林水産業費は、基幹水利施設（大佐ダム）ストックマネジメント事業や道の駅鯉が窪空調設備更新事業の完了などにより減
- 消防費は、ヘリポート整備事業や消防ポンプ自動車整備事業などの実施による増額に対し、消防庁舎整備事業の減額が大きいため減
- 教育費は、小中学校LED化事業の実施や大佐中学校区小中一貫校整備事業の本体工事着手などにより増
- 公債費は、道路や河川等の防災対策事業を実施し、令和5年度に借り入れた緊急自然災害防止対策事業債の元金償還が新たに始まることなどにより増

※ 本年度当初予算における地方消費税交付金(706,400千円)のうち社会保障財源化分(393,204千円)については、民生費の各種事業(子育て支援事業、高齢者福祉事業、障害者福祉事業など)に充当予定

# 一般会計当初予算歳出の状況（性質別）

歳出

（単位：千円、％）

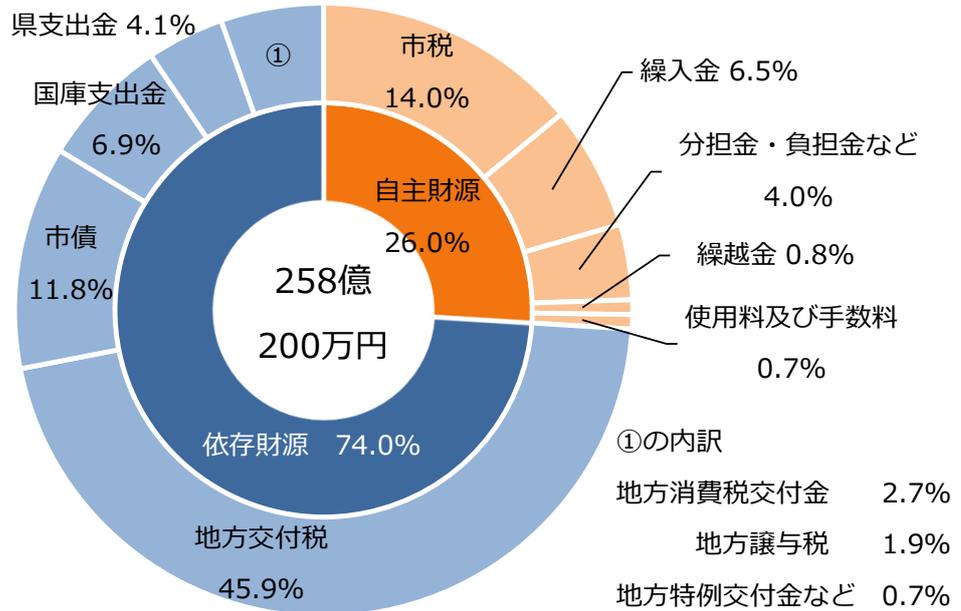
区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
<b>義務的経費</b>	10,993,235	10,337,519	655,716	6.3
人件費	5,429,819	5,123,261	306,558	6.0
扶助費	2,077,828	1,932,137	145,691	7.5
公債費	3,485,588	3,282,121	203,467	6.2
<b>消費的経費</b>	9,831,986	9,379,582	452,404	4.8
物件費	4,534,619	4,021,544	513,075	12.8
維持補修費	454,808	441,083	13,725	3.1
補助費等	4,842,559	4,916,955	△ 74,396	△ 1.5
<b>投資的経費</b>	3,069,766	4,267,677	△ 1,197,911	△ 28.1
普通建設事業費	3,069,766	4,261,677	△ 1,191,911	△ 28.0
災害復旧事業費	0	6,000	△ 6,000	△ 100.0
<b>その他</b>	1,907,013	1,772,652	134,361	7.6
積立金	590,054	388,576	201,478	51.9
貸付金	49,088	48,296	792	1.6
繰出金	1,197,871	1,265,780	△ 67,909	△ 5.4
予備費	70,000	70,000	0	0.0
合計	25,802,000	25,757,430	44,570	0.2

## 主な増減理由

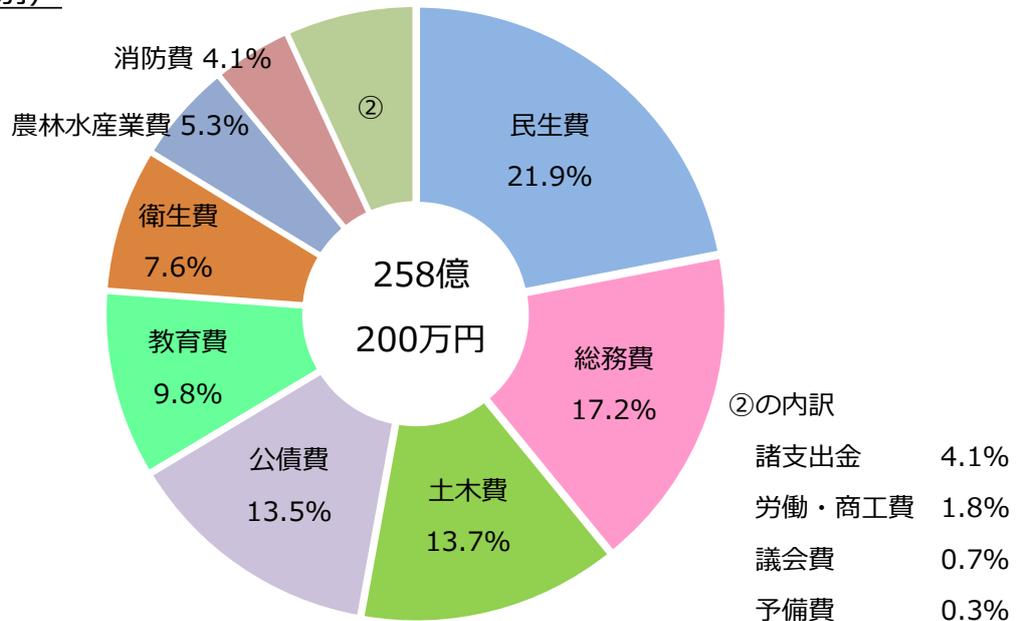
- 人件費は、人事院勧告に伴う給与改定などの影響による職員給与及び会計年度任用職員報酬の増額などにより増
- 物件費は、情報システム標準化等対応事業システム改修費やプラスチック使用製品収集運搬業務の開始による委託料の増額などにより増
- 補助費等は、岡山県後期高齢者医療広域連合負担金や市街地浸水対策事業の完了による下水道事業会計への補助金の減額などにより減
- 普通建設事業費は、消防庁舎整備事業や市役所本庁舎附属棟整備事業をはじめ、緊急浚渫推進事業債を活用した事業の皆減などにより減
- 積立金は、ふるさと納税や森林環境譲与税の収入増額による増に加え、主要地方道新見勝山線バイパス事業に伴う市営住宅高尾団地の建て替えに係る県からの移転補償費の一部を基金に積み立てることなどにより増

## 令和7年度一般会計当初予算構成比率

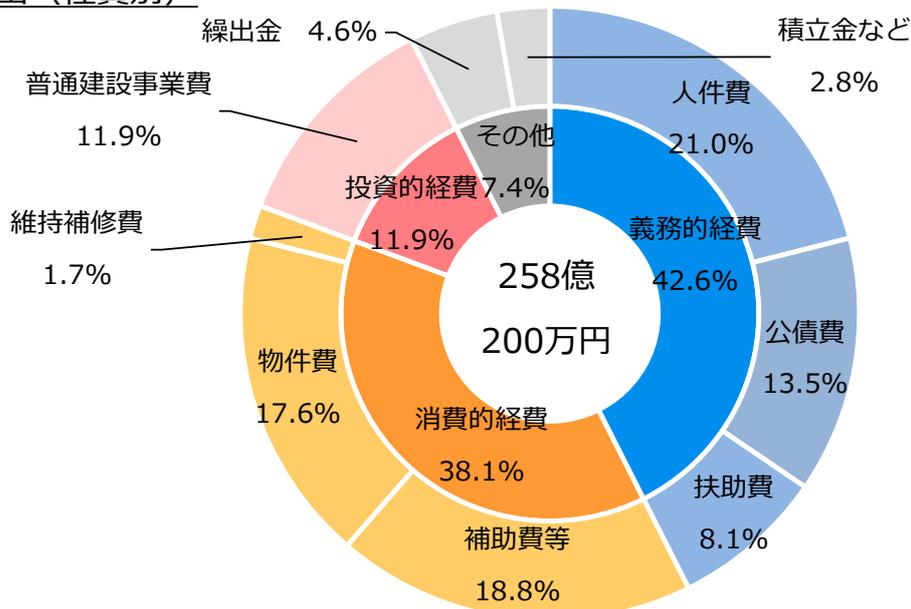
### ◆歳入



### ◆歳出（目的別）



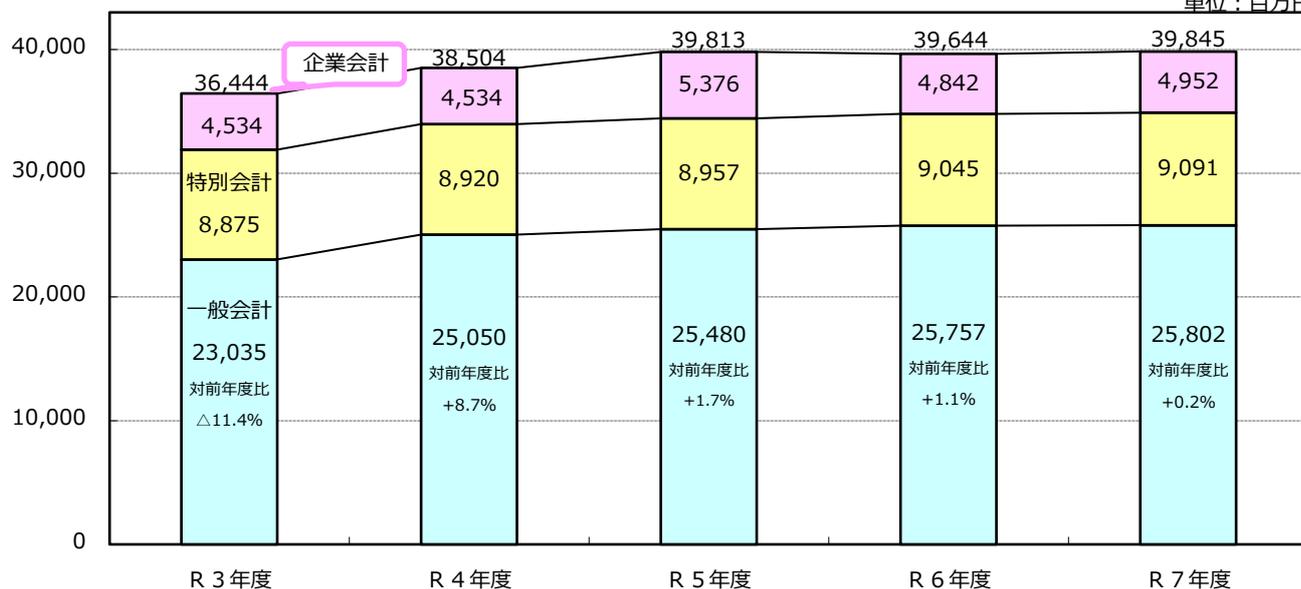
### ◆歳出（性質別）



※四捨五入の関係上、内訳が合計と一致しない場合がある

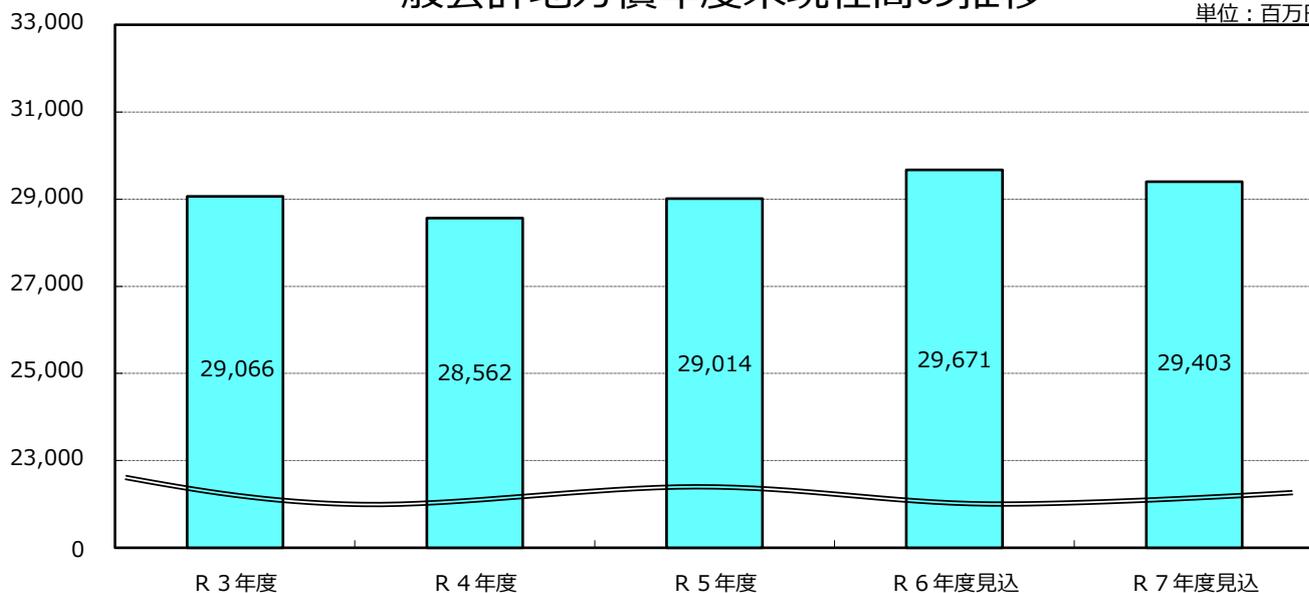
## 当初予算額の推移

単位：百万円



## 一般会計地方債年度末現在高の推移

単位：百万円



## 一般会計基金年度末現在高の推移

単位：百万円

